

社会奉仕活動アンケート【IM 第 1 組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アビリティ点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
池田	「吸う人も吸わない人も、仲良く目指そう健康池田」への協力	5月18日(25日) 2019年	20	50	5月31日の世界禁煙デー前の土曜日に、池田市禁煙推進ネットワーク、石橋商店会などと協力して、禁煙推進、受動喫煙防止、子どもへの防煙教育などを実施	全面禁煙協力店、商店会のイベントなどで啓発活動を行い、タバコの害について知識を広め、喫煙者も非喫煙者も力を合わせて、タバコによる健康被害を撲滅することを目的とする。	¥100,000	無	喫煙者対非喫煙者という構造を払拭し、いっしょにタバコと対峙する姿勢を構築する。ポスターやちらしを配布して、関心を高める。池田市広報への掲載、取材を依頼する。周辺地域への学校とも協力して、地域を巻き込んだ活動とする。
	「こども食堂支援事業」	2017-18年度	32	多数	池田市の開設した「こども食堂さくら」の支援	「こども食堂」の役割を社会に広めるとともに、地域での居場所を確立し、こども食堂として自立運営できることをサポートする。	¥200,000	無	池田RCとして、経済的な支援をするためだけでなく、子ども食堂の方に数回例会へも来ていただき、その趣旨や取り組み内容をお話してもらった。また池田市や地域との橋渡し役(顔を繋いだり、他の補助金申請書類の書き方をアドバイスしたり、連携先を紹介したり等)をしたことが大変有益であった。(参照資料⇒ロータリーの友・2018年9月号)
池田くれは	大相撲池田くれは場所	2018/10/18	33	1600	大相撲秋巡業を招聘	地域住民とロータリアンの交流	3000万円	無	
箕面	地域の安全促進「子ども見守り」用のぼりと旗の寄贈	2018年度	5	5	箕面市内各小学校区に「子ども見守り」用ののぼりを700枚、横断旗を560本寄贈し、登下校時の安全確保につなげる。	今年の台風の影響により、既存の物の破損が激しく、付け替えに役に立った。	¥500,000	有	箕面市の広報誌にも贈呈式の様子が載るため、ロータリークラブの効果的なPR活動にもなった。(参加人数とは、寄贈式の人数)
箕面千里中央	彩都子育てサロン「にじいろ ひろば」支援	2018年 ~2019年度	4人/1回	30	新興都市彩都で子育てに悩む若いお母さんたちを集めて、情報交換、相談、互助の集まり「にじいろひろば」を立ち上げた方々を色んな角度から支援をしています。	新興住宅地では祖父母や親戚が今は近くに居らずに悩んでいる若い夫婦が多い中、集まって情報交換、相談のし合いなどをする集まりを大きく、有意義に育てるための支援を目的に多角的に活動をしています。	主に費用としては運営費、用具費用、クリスマス会や、バザー等々に要する費用を支援し盛り上げて年間8万円ぐらいです。		主な費用は集りの運営に必要な備品、文房具、諸費用です。又、クリスマス、バザー等々催し物に掛かる費用も支援をしています。又、クラブの中から薬剤師さんは子供の薬相談会をやったり、クリスマスではサンタに変装しプレゼントを渡したり、クラブにお菓子を作っている会員がいるので、子供たちがたくさん集まるようにお菓子をプレゼントしたりと、何とか集りが盛大に活動できることに支援を傾けております。
	箕面市「秋の交通安全週間」	2018年10月	5~6	箕面市	「秋の交通安全週間」支援	費用としては箕面市が交通安全週間の活動に要する費用の中の内に50,000の支援。又、駅前にての安全週間の配布活動応援。	¥50,000		支援金の50,000は箕面市が交通安全週間に配布するチラシやチッシュペーパー、幟費用等、購入費用に充てるための費用として寄付をさせていただいてます。活動としては、会員何名かが駅前に立って配布物を一緒に配る活動を応援しております。
	箕面市民展	2018年10月	1	市市民展	箕面市民展への賞状、楯費用授与。	市民展の表彰にRCとして箕面千里中央ロータリー賞を授与	¥10,000		毎年、参画させていただいています。
	箕面市「紙芝居展」	2018年10月	1	箕面市紙芝居	紙芝居展への商品供与(図書券)	箕面市紙芝居展を盛り上げるために毎年支援。	¥3,000		毎年、参画させていただいています。
	薬物乱用防止 茨木保健所交流・勉強会	2018年10月	1	薬物乱用防止 茨木保健所 勉強会	薬剤師の会員が勉強会にて講演	地区の薬物乱用防止活動の一環としての応援	¥0		今回に限り、当クラブの会員の薬剤師さんが応援
	ローターアクト地区献血活動	2018年7月	1	地区活動 応援	ローターアクト地区献血応援	7月29日大日駅前にての献血活動応援	¥0		地区活動への応援
	ガンサロン「I FOR YOU JAPAN」	2018 ~2019年度	3~4	ガンサロン「I FOR YOU JAPAN」	箕面市ガラシア病院医師と教会牧師さんが始められた末期がんの方たちの心の支えを目的とした集り支援活動。	毎月1回希望者が集い、精神的悩みや対処方法などの相談、話し合いに來られ、こちらは医師、牧師、看護師、薬剤師等々が対応しほっとして帰られる癒し、相談の集まりです。	発足書記は協賛で10万円ほど必要でしたが、毎年3万円ぐらいの実費です。		箕面市のNPO法人としての設立も済み、「I FOR YOU JAPAN」と銘打ち活動を拡大させていって。ぜひ、この活動が広まりを見せて意義のある活動へと拡大するように側面より支援をしています。
大阪水都	紙芝居による奉仕活動	2018/9/15	20	5	老人ホーム慰問。老寿サナトリウム(河内長野市)にて午前、午後の2回、紙芝居による奉仕活動を催しました。	紙芝居によるRCの公共イメージ向上と地域住民との交流	¥80,000	無	
大阪中央	児童虐待防止 & 里親制度キャンペーン	2018/11/25 12:30~16:30	17		地域と児童擁護専門家の大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科の教授にコーディネーターとしてセッション「こどもたちのしあわせのかたち」を開催 パネラーとして里親支援専門相談員や北区養育里親の方や「虐待防止チーム」を結成され活躍中の真鍋かをりさんを招き、大阪で起きている虐待の現状や地域と警察との連携の取り方や実施例などを盛り込み大変有意義な討論会	児童虐待や里親制度に対し多くの方に関心を持ってもらう。また、誰でも「簡単になれる週末里親」の大阪市の取組について理解していただく事			
	大阪市舞洲障がい者スポーツセンターへの支援	2019/1/13 10:30~17:00	18	13	2019年1月13日に開催された『新年のつどい』にて、協賛支援(バザーの資金や施設が必要とされている物品の寄付)と人道的支援(各種行事のお手伝いやバザーのお手伝い)	バザーによる売上金寄付にて施設利用者の方が、快適な環境で利用出来るよう支援する			

社会奉仕活動アンケート【IM 第 1 組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大阪北梅田	全国秋の交通安全運動啓発品寄贈プロジェクト		30	2	大淀警察官内にて交通安全キャンペーンで配布する啓発品の寄贈ならびに「最近の交通情勢」についての講習	交通安全の周知とともに当クラブ名入りのグッズを配布することにより交通安全啓発活動への取組を地域住民に理解して頂き、我々も最近の交通情勢を理解する	¥103,600	無	
	大阪府立北視覚支援学校へ授業備品寄贈プロジェクト	10月22日	15	95	視覚障害のある方にもできるサウンドテーブルテニス用品の寄贈	盲人用スポーツを通して子供達の育成に役立てる	¥488,840	有	
大阪北	ライフケア中津慰問	2018/10/24	18	60	社会奉仕委員会・唱歌隊(同好会)を中心とした歌の慰問。約2か月前より5回にわたり、例会終了後1時間半、歌唱指導の音楽家の先生を招き歌(約10曲)の練習を重ねる。高齢者の方々と共に歌う曲もあれば、女声コーラス(看護師さん)との混声合唱も披露するなどして高齢者の方々と楽しいひと時を共有する。	老人保健施設に訪問させて頂き、高齢者の方々に一方的に歌を聴かせるのではなく、一緒に歌いながら楽しい時間を共有する。参加されている高齢者の方々が喜ばれている姿を見る機会を持つ事で会員の社会奉仕活動への意識をより高めて頂く。一方、高齢者の方々には、日常生活の中での非日常的な事を体験して頂く事で生活にメリハリをつけて頂きたいという狙いもある。	¥200,000	無	今年で13年目を迎える継続事業であり、具体的に喜ばれている顔を間近に体感できると共に、一緒に楽しいひと時を過ごしているという実感を感じる事が出来る。もっと参加する会員の増加をしたいけれど、一方で迎え入れて下さる会場のキャパの問題もあり、今以上の参加者を望む事が困難である。例会時の呼びかけやHP、会報にて
大阪大淀	医療型障害児入所施設 大阪整肢学院への継続支援事業	2019/1/17	未定 (贈呈式 参加人数)	無	大阪整肢学院へキッズコーナーマット「ポップランド」の寄贈(又はその購入費用を寄付)。 1月17日に会員が施設を訪問、見学し贈呈式に参加予定。	長期入所型の施設の為、入所している児童や支援している職員が快適に生活できることを目的として、学院側から希望のあった、特に老朽、劣化の激しい、又は必要としている備品類の寄贈。	¥150,000	無	2016~17年度にクラブ社会奉仕事業として支援をしたことをきっかけに、翌年度より継続事業として、2017~18年度はクラブ45周年事業として、海外姉妹クラブと共に複数の大きな備品を寄贈し非常に喜んでいただけた。今年度は3年目にあたるが、昨年度に続き、学院側の希望を聞きながら、寄贈品を決定した。又、贈呈式には昨年度同様施設の訪問、見学を予定している。
大阪そねざき	「親子で抱っこ、地域で抱っこ」～児童虐待防止 &もっと知ってほしい里親制度～	2018年11月25日(日) 13:30~16:30	20		“虐待防止チーム”を子育て中のタレントらで結成して活躍中の眞鍋かをりさんと、堺市の療育里親でもある大阪府立大学教授の伊藤嘉余子さんを迎えて「児童虐待」と「里親制度」について啓発イベントを開催します。	児童虐待防止と里親制度の啓発	¥300,000~	無	大阪中央ロータリークラブ、大阪市北区、大阪府曽根崎警察署、関西テレビ放送と協力して開催します。
大阪梅田	・オリックス観戦招待 ・ガンバ大阪サッカー教室 ・大阪エヴェッサ試合観戦及びバスケット教室へ招待	・2018.7.17 ・2018.12.1 ・2019.1~2	15	90	知的障害のある大阪府立支援学校の生徒及びその父兄を試合観戦に招待し、「大阪梅田ロータリアンと一緒に応援しよう」という、全員参加型の社会奉仕事業を行ってきており、当クラブの中核をなす継続事業として位置づけています。また、生徒さんたちが自らも参加できるサッカー教室・バスケットボール教室に焦点を当て、スポーツを通して、知的障害のある生徒さんたちとロータリアンとの一体感を実現します。	普段家庭と支援学校の往復という閉鎖的な生活環境におかれている知的障害のある生徒さんたちに対して、両親といっしょに公共の場に出て社会参加する機会を提供し、特に、観戦だけでなく、サッカー・バスケットボール教室で一緒に汗を流すことで、ロータリアンを含む多くの人々と触れ合ってもらい、このことによって、親子で一般の社会生活に慣れてもらうようにする。	¥331,000 ¥163,600 ¥609,600	・無 ・無 ・有	
大阪梅田東	特別養護老人ホーム「藤ミレニアム」への慰問活動	毎年4月	20	90	大阪市立扇町総合高等学校吹奏楽部「オーギーズ」の協力を得て訪問演奏会の開催。	施設入所者の方とディサービスの方の憩い。 又、青少年との一時の集いの為。	¥230,000~	無	平成6年からの継続実施。 青少年委員会と連携。
豊中	大阪大学理系大学院 私費留学生支援	2018.7 ~2019.6	豊中RC 全会員	大阪大学 関係者	大阪大学大学院理学研究科の基礎工学研究科の博士後期課程私費留学生(1-2名)に毎月5万円の奨学金を支給する。	理系大学院博士後期課程では、実験や論文執筆のためアルバイトは難しい。そのため、奨学金で研究生生活の維持・向上を図れる。	¥600,000~ 1200000	無	奨学生支援に関して豊中RCの長年の実績がある。奨学生本人はもちろん関係大学教授からも謝辞を頂いている。例会出席と卓話、クラブ家族会、大学での留学生交流会を通して親睦が深まる。RCの存在が留学生のみならず、日本人学生や大学教員にも広く認知される。クラブHPと週報に記事掲載。
	①豊中市社会を明るくする運動 ②豊中市町を美しくする運動	①2018.7.5 ②2019.6予定	①12名参加 ②未定	豊中市職員 他奉仕団体	①豊中駅周辺でこの運動をPRするためのティッシュ配りをする ②豊中駅周辺の清掃活動	①“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。 ②美化推進運動	無	無	①学生や若い人々を中心にPRティッシュを配り、犯罪や非行のない社会をつくることのPRをする。 ②駅前を中心にみんなで掃除をすることで美化推進をする。
豊中千里	・豊中市美化啓発運動(地震のため中止) ・大阪YWCA点字子ども図書室への支援 ・豊中市へのSAMターネケット(止血帯)22個寄贈	7/2 (中止) 9/19 10/3	24 29		・豊中市美化啓発運動(地震のため中止) ・大阪YWCA点字子ども図書室への支援 ・豊中市へのSAMターネケット(止血帯)22個寄贈	近隣への奉仕活動	¥100,000 ¥149,688	なし	
豊中南	社会を明るくする運動	2018/7/2	5	10	全国的な運動で犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生について理解を深め立ち直りを支え地域社会を築こうとする運動	街頭でティッシュを配布して呼びかけた。	無		
	美化啓発運動	2018/6/28	8	15	豊中市と市民団体とが連携し、まちの美化をめざす啓発行事	駅前の散乱ごみの清掃活動			
	薬物乱用防止教育セミナー	2017/5/1 2017/12/22	5	250	豊中市の公立高校にて大阪府警の方をゲストスピーカーとして迎え、薬物乱用防止教育の推進を図る	薬物の怖さを知り、薬物から自分の身を守るための強化			

社会奉仕活動アンケート【IM 第 2 組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
茨木	茨木支援学校定期支援及び 救世軍希望館交流会	2018/3/28	20	43	大阪府立茨木支援学校、茨木市救世軍希望館(養護施設)、 追手門学院大学生による焼肉パーティー	大阪府立茨木支援学校、茨木救世軍希望館の子供たち、追手門 学院大学生、茨木RC会員とともにお互いの立場と環境を理解しあ える場とし 交流を図る事を目的とする。	¥300,000	無	
茨木東	①地域行事参加(茨木フェスティバル出店) ②茨木市制70周年に寄せて市の 歴史的映像資料のDVD化と学校、 園への寄贈	①7月 ②2017-18 2018-19 継続事業	20	20	①出店、ポリオ撲滅活動 ②歴史的資料をDVD化し茨木市内の学校、園へ寄贈する。	①ロータリー活動の周知、ポリオ撲滅啓蒙 ②半世紀にわたる茨木市の行事や風俗習慣と学校並びに地域における子 ども達の生活を映像資料として保存する。	①約35万円 ②2力年で 約70万円	無	地域活動に参加することにより、ロータリー活動を広く一般の方へ お知らせできる。
茨木西	①茨木フェスティバル ②ポーリング大会 ③献血活動	①7月 ②11月 ③2月	①27 ②20 ③27	①一般市民 約300人 ②園児他 約40人 ③献血協力 約100人	①2日間に渡り地域フェスティバルに出店同時に茨木RAC出店支援 ②地域福祉施設の園児・青少年を招待 ③地域市民の協力を得て市役所で実施	①売上で茨木市へ交通事故防止標識を寄付 ②ロータリアンとの交流試合でポーリングを楽しんで頂く ③赤十字への献血協力	予算 ①¥150,000 ②¥140,000 ③¥70,000	無	
大阪東淀 ちややまち	①児童養護施設の子供への野球教室 ②特別養護老人ホームのクリスマス会	①6月 ②12月	①5 ②6		①元プロ野球選手が初心者の子供に丁寧に野球の基礎を教える。 ②施設に必要な備品の寄贈と音楽会の提供。	①子供への夢と楽しさを提供することによっていろいろなことに興 味を持つきっかけとする。 ②クリスマス会を楽しく過ごしてもらうことによって希望や生きる喜 びを持ってもらう。	①¥90,000 ②¥150,000	無	長い間の恒例行事となっていてそれぞれの施設で楽しみにされている。
大阪淀川	阪急電車十三駅周辺掃除	毎年4月頃	20	2	大阪淀川RCと大阪東淀ちややまちRCの共同清掃	阪急電車十三駅の近くに小緑地帯を作りその補修と周りの環境をよくするた め	大阪東淀ちやや まちRC会員でも ある神主さんの 近くの神社でお 借りする	無	
千里	認知症を知ろう: 予防・早期発見・治療・ケ ア	2013/12/8 午後1時~3 時	16	121	高齢者の関心が深いテーマを、正しく知っていただき、 適切な対応に役立ててもらおうと社会奉仕活動にした	40年以上続けている千里ロータリークラブの奉仕活動を一般市民の方に PRするとともにロータリークラブに親しみを持っていただくように心がけ、 来場者に喜んでいただきました	¥115,000	無	
千里メイト	倉敷市真備町豪雨災害復興支援	2018年8月~ 2019年3月		10名	2018年7月の豪雨で水害を受けた家屋の排水作業や清掃・消毒等	被災した住民が1日も早く自宅へ戻れるようにサポート	10万円	無し	現地のボランティアの活動資金援助の他に、ニーズを聞き取り、清掃作業 に必要な歯ブラシを会員から集めたところ115本集まり、現地へ送った。
摂津	大阪府立摂津支援学校多目的広場整備 事業による『贈呈式と出前授業でロータ リオンと共に花を植える。』 *障害を持つ子供達へ安全且つ安心出来 る広場の設置(憩いの場)	2018/8/1~ 10/5 (贈呈式と出 前授業)	25	310	摂津市内にあった大阪府立鳥飼高校(廃校)の跡地に大阪府立とりかい高 等支援学校と摂津支援学校が設置されたが、設備的には障害を持つ生徒 向けになっていないため、放置され荒地となっていたこの広場を整備し て、生徒には安全で且つ快適な憩いの場となるように整備した。贈呈式と出 前授業(ロータリオンと生徒)を行い、学校、地域、生徒が、関わり続けた 連携を図るきっかけとする。	(目的)障害を持つ生徒に、太陽の光が降り注ぐ青空のもとで、安全でかつ 楽しく遊べる広場を提供すると共にロータリアンと一緒に前授業として お花を植えた。(効果)贈呈式に行政(摂津市役所)と地元自治会の代表者 の出席を戴いたことを通じてより今後の地域とのつながりを強固なものに できた。贈呈式には生徒約300名が参加(全校生徒)、今回の贈呈式を通じ て、学校側に受け入れられたと実感できた。	12.11.160 円	有	(1) 荒地を整地して生徒の「憩いの場」とすることについて、 学校と生徒に受け入れられた。 (2) 行政と地域の自治会を巻き込んだ。 (課題): 多目的広場の一部を整備したが、まだ広大な面積が未整備である。 今回の植栽は、一年草であるから、次の植栽が課題として残った。 継続事業として位置づけるのか、当クラブの課題である。
新大阪	大阪府立整肢学院夏祭り	2018/8/25	22	24	大阪府立整肢学院の夏祭り行事にて模擬店を開催	大阪府立整肢学院の行事である“夏祭り”に参加し、肢体不自由な子供た ちとの交流を深め、それぞれ与えられた役割を達成するためにメンバー同士 が協力し合い、事業を成功させることを目的とする。参加する全ての方々(子 供たち、先生方、他奉仕団体、ロータリーメンバーとその家族等)が、楽しく、 幸せを感じる事ができ、忘れることのできない思い出を残し、将来新大阪 ロータリークラブとの交流を強固なものにする。	176,473円	無	【アピールポイント】 新大阪RC会員、家族のほか、他の団体(RAC含む)の支援を得た運営により、クラブ単 独では出来ない規模、内容の奉仕事業を行っている。また、開催側の自己満足となら ず、学院様にとっても、重要な行事である。と位置づけされていること 【問題と解決方法】 ・出し物のマンネリ化→RACなど広範囲にアイデアを募ることで様々な創意工夫が実現 できる 【広報の方法】 ・会員の人脈ネットワークでの伝達 ・他団体(RACなど)への行事案内伝達、送付。さらに、他団体からのSNSへの配信
吹田	身体障害者補助犬の広報と支援	2018/8/30~ 2019/6/27	61	10	補助犬について大阪府福祉部補助犬担当者と補助犬育成団体「日本ライ トハウス」訓練所所長より2度の例会卓話を受講。補助犬の説明文入りクリア ファイルを800部配布し、補助犬育成器具と募金全額を補助犬事業所に贈呈した	補助犬が広く社会に認知され身体に障害のある人の自立と社会参加を促す	426,607円	有	本年は成年に因み実施。補助犬説明文入りクリアファイルと幟旗を製作し公園 で広報、配布
吹田江坂	「高齢者の健康と生活相談会」	2015/6/7	22	52	高齢者をメインの対象として、日常生活の中で遭遇する様々な問題や悩 みに、専門的知識をもった者が、相談を受けアドバイスを行った。また、医療・ 介護・福祉の領域の知識習得を目的とした説明会も開催。	相談内容別では「法律相談」が一番多く、次いで「医療・介護」の相談が多 かった。また吹田警察による「振り込め詐欺」の講演には、参加者の皆さん が真剣にメモを取っておられた。相談者の皆さんから「相談に来て助かった」 と感謝の言葉を頂いたことには、地域に対しての我々の奉仕活動が有効に 役立っていることを実感した。	¥916,816	有	後援: 吹田市/吹田市社協/J: COM吹田後援/吹田商工会議所 /地域包括支援センター 地元ケーブルテレビでの放送。
	「熊本城修復支援」	2017年 5月16日~17 日	10	5	全会員よりの熊本城復興支援金及び後藤吹田市長から大西熊本市長へ の激励のメッセージをたずさえて5月16日~17日の2日間で熊本を訪問し た。	熊本城の修復はまさしく震災復興のシンボルであり、その修復の 過程を見守り続ける事により震災を風化させないとの思いで全会 員より募りました浄財を熊本城復興支援金として届けた。	¥928,900	無	熊本日日新聞に記事および写真が掲載された。 地区のHPに記事および写真掲載。
吹田西	①自転車整備教育年末 ②CLUB STORYカップ ③献血 ④クリーンディ	①2016年12 月 ②2016年8月 ③年2回 ④月1回	①15 ②10 ③15 ④15		①大阪西本願寺常照園への自転車寄付と自転車整備教育 ②CLUB STORYカップ 東日本震災復興支援キッズサッカー大会協賛 ③献血活動 ④クリーンディ	当園自立支援の子ども達に自転車の修理を教育。 東北の小学校チームを参加させ、地元チームとの交流を深めた。			
高槻	薬物乱用防防止	9月	24	7	高槻健康フェア会場にて、府警本部が所有する キャラバンカーを活用し、禁止薬物の危険性を訴える。	薬物による犯罪事件・人体に与える影響を画像並びに動画を使い 多くの市民に呼びかけ、社会に与える影響の削減を目指す	¥12,000	無	高槻高校インターアクトメンバーによる ダメ絶対君ぬいぐるみを活用した 学生メンバーと、ロータリーメンバーが一体となって社会貢献活動が出来 たことが大きな成果です。
高槻東	野見神社こども相撲教室	2017/3/5	39	園児180 園児家 族500	相撲の神様「野見宿禰」を祭る高槻野見神社にて、 市内の幼稚園児を対象に「こども相撲教室」を開催する	大阪場所を控えた本物の力士に触れ、日本の伝統文化を体感す る	¥2,005,296	有	NHKで「こども相撲教室」のニュースが放送された 取材用ロータリー看板を使用した
高槻西	ふれあい親睦ゲートボール大会	平成15年 ~30年	15	100	高槻市ゲートボール連盟にご協力のもと、連盟加入のチーム、 ロータリーチームが4コートに分かれ、リーグ戦で対戦する	市民の親睦と、健康の維持をはかりスポーツの振興の発展に寄 与することを目的とした事業として成功したと思う。	¥150,000	無	傷害保険に入る事 審判、競技方法、順位決定、用具等ゲートボール連 盟の協力なしでは実施できない。取決め事は事前にしっかり確認する事。

社会奉仕活動アンケート【IM 第3組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大東	大東市末広公園にベンチ3台寄贈	2013.4 ～2014.1	8	1	大東では公園を散歩する老人・子供が多く、公園にベンチが無いと休憩する場所がなく困ってしまいます。そこで、大東市末広公園にベンチを3台寄贈する。	公園を散歩する老人・子供・妊婦・障害者等々に、木陰に憩いを求め休憩できる様になった。	237,006地区 238,517クラブ 総額475525	有	・大東市と今必要なものを、話し合い決定した。 ・現地をロータリアンが視察のうえ、詳細を決定した。 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。大東市より感謝状を頂く。 ・週報へも掲載し、HPへアップした。
	薬物乱用防止活動	2015.8	6	1	市民まつりで配布する薬物乱用防止活動 配布物クリアファイルおよびリーフレットを2,000セット寄贈	市民へ薬物乱用防止の啓蒙となった	¥97,200	無	・大東市市民生活部の担当者より要望があり寄贈 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。
		2016.8	6	1	リーフレット3000枚、箸を啓蒙資材として3000膳会員会社よりクラブ名にて寄贈	市民へ薬物乱用防止の啓蒙となった	¥35,340	無	・大東市市民生活部の担当者より要望があり寄贈 ・箸は当クラブ木村会員より善意で啓蒙資材として3000膳寄贈 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。 ・週報へも掲載し、HPへアップした。
	熊本地震復興支援 被災者支援炊き出し事業	2016/6/11	4	4	熊本県西原村立山西小学校避難所200名を対象に、2016年6月11日(土)昼食の炊き出しとしてステーキとサラダのセットを提供させていただきました。又、当クラブ森脇会員よりデザート(のせりー600食分をご提供いただき配布してきました。	支援の行き届いていない西原村立山西小学校の避難所の皆様に炊き出しを提供できた。	クラブ内で募金 ¥300,000	無	熊本地震復興支援 NPO法人国境なき奉仕団、一般社団法人田川青年会議所・西原村社会福祉協議会と共同にて 被災者支援炊き出し ・ロータリーの友へ掲載 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。 ・週報へも掲載し、HPへアップした。
	創立50周年記念事業 三好長慶公銅像を寄贈	2016.1 ～2017.10	23	26	創立50周年を迎えるにあたり創立50周年実行委員会を立ち上げ、地元地域社会に貢献すべく大東市の要望も受け、クラブ内にて会議を重ね、「三好長慶公」像を建立することとしました。	大東市民の皆様に歴史や文化に触れていただき、歴史を学ぶきっかけになった	¥7,065,560	無	・大東市に寄贈するにあたり、2017年10月28日(土)除幕式が挙行 ・新聞の記事に取り上げられ、ケーブルテレビで放映された。 ・週報へも掲載し、HP、ショーケースへアップした。 ・三好長慶公像は大東市報(2017年12月号)の表紙となった。 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。大東市より感謝状を頂く。
	創立50周年記念事業 大東市に「ダメ!絶対!タバコ!」若年層向け薬物乱用防止活動啓蒙、授業用教材(肺模型等)を寄贈	2016.1 ～2017.10	10	1	若年層向けの薬物乱用防止活動に対する啓蒙教材を創立50周年記念事業として大東市に寄贈しました。	若年層については、いきなり危険薬物に手をだすのではなく、入り口としてタバコの喫煙が大きく影響することが知られており、薬物乱用防止の啓蒙にあたっては、より低学年からの喫煙防止(防煙)教育を行うことが有効と考えられる。	¥143,200	無	・2017年10月10日、贈呈式。 ・週報へも掲載し、HP、ショーケースへアップした。 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。大東市より感謝状を頂く。
	台北雙溪と共同、地区補助金を使用し「～大東の子どもたちに笑顔を～」大東市こども発達支援センターへ大型遊具を寄贈	2016.8.1 ～2016.12.18	10	多数	「大東市立こども発達支援センター」が移転、これに伴い広くなった園庭に遊具を寄贈。	「大東市立こども発達支援センター」が移転、これに伴い広くなった園庭に遊具を寄贈し子供たちに遊具に触れ遊んでもらう。	185,640補助金 227400クラブ 222,500台湾 総額635,540	有	・2016年10月18日大東市こども発達支援センター運動会にて遊具寄贈、贈呈式開催 ・姉妹クラブ台北雙溪扶輪社と共同にて国際奉仕(WCS)の一環として事業を行った。 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。大東市より感謝状を頂く。 ・週報へ掲載し、HP、ショーケースへアップした。
創立50周年記念事業 台北雙溪と共同、地区補助金を使用し「～大東の子どもたちに笑顔を～」大東市立南郷保育園へ大型遊具贈呈	2017.8.1 ～2017.9.30	12	多数	耐震工事に伴い園庭が狭くなり遊具が撤去され時間制で園庭を使い、他園よりも運動をする場所が少ない大東市立南郷保育園へ大型遊具贈呈。	ボルタリングが2020年東京オリンピックの正式種目の競技になり、話題になりつつある今日、子どもたちも喜んで、遊んでくれ体力づくりになると思います。	424,575補助金 522,925クラブ 212,500台湾 総額1,160,000	有	・2017年9月30日大東市大東市立南郷保育園運動会にて遊具寄贈、贈呈式開催 ・姉妹クラブ台北雙溪扶輪社と共同にて国際奉仕(WCS)の一環として事業を行った。 ・大東市市報へ寄贈を掲載される。大東市より感謝状を頂く。 ・週報へ掲載し、HP、ショーケースへアップした。	
大東中央	大東市民まつりへの参加	2018/9/16	8	30	地域社会・住民との交流を図るために、大東市民まつりに出席し奉仕活動紹介した。また、その販売商品は、東北大地震の被災地の名産品(かまぼこ)を選択して、その地域の支援になればと考えた。	本プロジェクトは、継続して行っているものです。既に、常連さんもうらっしゃるので、久しぶりですねとの会話もあり、来年も楽しんでいます。との声をもらった。	¥150,000	無	地域社会・住民との交流とロータリーの活動の紹介と言の意味では、今後もつづけて行きたいと思っています。但し、内容については、今のままで何時まで継続して行くのかについては、いつかは考えるべきものだと感じています。次年度の引継ぎの際には、申し送りしたい案件です。掲示板を作りクラブの奉仕活動の広報展示をした。
	子ども食堂こひつじへの支援	2018/9/5	10	3	大阪府の中でも開設時期が早かった子ども食堂で、代表が非常に熱心に活動されているので、支援金をお渡した。	地域での認知度も高まり、参加人数も増えて、月1回しかなかった開催日も複数回に増えてきました。また、代表が例会に出席されて、お礼及び活動内容などの卓話をして下さいました。	¥50,000	無	継続しても良い活動と思っています。
	子どもセンターぬつくへの支援	2018/9/5	10	3	所在地については、秘密保持の観点から詳細はわかりませんが、大東市の子ども達にもご支援頂いているとの事で、支援金をお渡した。	例会に出席されて、お礼及び現在の活動内容などの報告をして頂いた。	¥50,000	無	ロータリーの活動としては、今後もつづけて行きたいと思っています。但し、今のままで何時まで継続して行くのかについては、もっと必要とされている活動などがあれば、どこかで変える必要を感じています。次年度の引継ぎの際には、申し送りしたい案件です。
	薬物乱用防止活動支援	6月頃予定			薬物乱用防止の活動について、昨年はポスター作成費用などの支援を行った。本年は支援については、内容・予算について検討中。		¥100,000	無	ロータリーの活動としては、今後もつづけて行きたいと思っています。但し、内容については、今のままで何時まで継続して行くので、どこかで違うものに変える必要を感じています。次年度の引継ぎの際には、申し送りしたい案件です。
	飯盛山ハイキングコースの整備支援	6月頃予定			新規活動として現在検討中。		¥250,000	無	新規活動を立ち上げて見たいと思っています。ただし、予算が大きくなりそうなので、今期の活動ではなく、来期以降にクラブ全体で助成金を申請するぐらいのプロジェクトとなればと思う案件です。
	キッズプラザへの支援	6月頃予定			キッズプラザでは、毎年子どもが入替わりして行くので、少しづつでも継続して新しい遊具の購入費用などの一部を支援したい。		¥30,000	無	継続しても良い活動と思っています。
枚方	別紙								
門真	門真市の街頭犯罪抑止地区への防犯カメラの寄贈	2017.10.1 ～2018.6.28	8	6	門真RCと門真市・門真警察署が連携し、門真市新橋町北広場への防犯カメラ設置を行った。	門真市民の安全と安心向上	¥490,400	有	
交野	「コミュニケーションで人と社会を元気づける」プロジェクト	2018.10～			インターネット回線を利用したデジタルテレビ会議などのコミュニケーションシステムの導入	交野市内の全中学校で小中一貫教育を実施する取り組みが進められており、これを導入することで、職員会議や外国語活動授業などが潤滑になることを目的とする	約100万円	有	

社会奉仕活動アンケート【IM 第3組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
香里園	あかつき・ひばり園での絵本会	毎週水曜日 /通年	2~8人	無	毎週水曜日10時より「あかつき・ひばり園」において会員自身による絵本の読み聞かせ会を実施。12月にはクリスマス会に参加。	青少年を取り巻く歪んだ環境の中で少しでも幼児・少年の心の問題に関わるため。子供達に大変喜んでもらっている。	7~8万円/年	無	
くずは	交通安全啓発活動(秋・春)	4	60	300	交通安全啓発活動として警察、地域団体等とパレード・式典に参加 翌日の早朝には樟葉駅前にて啓発グッズの配布を実施	枚方市において年々増加中である夜間事故から地域の人々(特に老人・子ども達)を守ることを目的とし、啓発グッズ(リフレクター)を配布。リフレクターの装着により、車のライト等に対して光を反射、運転手に歩行者の存在を知らせ事故を未然に防ぐ効果がある。	¥450,000	有	
守口	守口市子ども議会	2017/8/19	20	70	環境問題、安心安全、市政、まちづくりなどの市に関する身近なものをテーマに提案していただきます。	子ども議会を通じて、次代を担う子供達に ①市政、市議会の仕組み、役割を知ってもらえた。 ②一般質問に当たって学校、地域周辺の課題を見つめなおす。少しは市政に関心を持ってもらえるようになったのでは。	¥48,800	無	
守口 イブニング	岩手県大槌町教育委員会支援事業	2017/11/15	2	約10	台北長安RCとの姉妹クラブ締結10周年共同事業として、大槌町教育委員会へ寄付をする。	震災当初の訪問より約6年が経過した現地の視察。寄贈式は大槌町役場内の教育委員会にて開催し、同時に大槌RC、大槌高校IACとの合同例会を開催し親睦を図る。	¥300,000	無	
寝屋川	寝屋川まつり	7/28-29	20	10	毎年2日間にわたり全市民参加のイベント	ローターアクトメンバーによる出店等で運営資金の捻出	協賛金50万円	無	ローターアクトメンバーの参加により、よりよい仲間作りに役に立っている
大阪東	東日本大震災復興支援事業	2012~ 2016.12	30	地元の 住民含 め総勢で 約50名	宮城県気仙沼市唐桑地区只越の「防雪バス停留所」の設置	東日本震災地への復興後の生活に役立つ支援を目的として行ったが、コミュニティの場として有効的に利用されている	¥3,179,520	有 東日本復興基金 ¥200万	東北支援のコンサルタントと地元復興協議会との5年間に及ぶご協力また、地元気仙沼南RCの支援および助力により無事完成、引渡しをすることができた。引渡し当日の様子が地元新聞紙などに掲載された。
	キッズプラザ大阪 新展示コーナー「大阪の祭り」ブース寄贈事業	2016~ 2017.12	45	小学生 20	キッズプラザ大阪の20周年計画と当クラブ60周年記念事業の一環として、展示物「大阪の祭り」のブースを新設	地元や大阪を訪れた子供たちに、祭りを体感してもらい、大阪のまちを愛してもらえるようになることを期待 当クラブと同じ地域に存在する文化施設として支援	¥4,000,000	無	大阪東RCのクラブ記念基金を使用している寄贈である事(クラブ記念基金の指針は「地域の児童生徒に日本文化や作法に触れる機会を提供する活動を支援する」)
大阪城東	城東まつりへの協賛・出店	2018/8/26	20	来場者 34000	城東まつりへの協賛金の寄付(毎年定例) 模擬店へ出店し、生ビールや焼きそばなどの軽食品の販売を行う(3年連続)	地域で参加者の多い祭りを支援することで、大阪城東RCという名前をより多くの地元の方に知っていただくことを目的とする。 年一回ではあるが、毎回訪問いただく方もおられ、名前は認知されつつあると思われます。	¥50,000	無	米山奨学生、同婚約者。設営から撤収まで手伝っていただき、会員との親交が大変に深まった。 地元の大阪府立成城高校教員3名、勤労学生7名が模擬店の運営に参加し、地元の方と交流の場を持った。普段、内にこもりがちな学生諸君には良い経験になったとの感謝の言葉を同伴された教頭先生からいただいた。併せて、来年もお願いしたいとの意向もいただいた。
	日本ライトハウスチャリティーコンサート協賛	2018/6/17	全員	出席者 1200	日本ライトハウス開催のチャリティーコンサート協賛の名目で、チケットを会員の自己負担で100万円分購入し、動員を促進する(毎年定例)	視覚障害への認識を深めることと、大阪城東RCの認知度を高めることを目的とする。 日本ライトハウスは視覚障害者を支援しており、演奏者も視覚障害者を招いている。支援は36回目になり、クラブ内では視覚障害者への認識が深まっている。 また、開会の挨拶を該当年度の会長が行っており、当クラブへの理解も深まっていると認識しております。	¥1,000,000	無	地元城東区の重中学吹奏楽部支援活動の一環として、コンサートに部員を招待して、視覚障害者への理解を深めていただいた。昨年度は、重中学吹奏楽部が、シンフォニーホールの舞台上がって東京芸大の澤先生の指揮で千里フィルと合同演奏をする機会に恵まれ、生徒さんは大変感動しておられました。城東区から世界的な音楽家が生まれるきっかけになれば、支援活動の意義はさらに深まるものと考えています。
	交通安全講習会の実施	2019/3/1	全員	無	大阪府城東警察署から、講師をお招きし交通安全講習会を実施する(毎年定例)	地元の警察署との交流を通じて、ロータリーへの認識を深めていただくことを目的とする。 周年行事出席や、出前事業への参加などもいただき、大阪城東RCの名前の認識は深まっている。	¥0	無	
	大阪府麻薬撲滅運動支援	毎年10月頃	全員	対象者 2000 以上	大阪府薬務課の麻薬撲滅キャンペーンで配布するグッズの作成をサポートする(毎年定例)	麻薬撲滅キャンペーンを支援することで、大阪府下の麻薬患者が少しでも減ること、グッズに入れたクラブ名を一般の方に認識していただくことを目的とする。	¥100,000	無	
	コスモスプロジェクト支援	2018年内	全員	対象者 3400	城東区民で組織されるコスモスプロジェクト実行委員会の胸花製作に必要な材料の一部を提供する(本年度から)	城東区内の幼稚園の卒園児や小学校の卒業時に胸につける区の花であるコスモスの作成を支援し、地域で活動される女性や卒業生に、大阪城東RCの名前を知っていただくことを目的とする。 現在立ち上げ中で、ボランティアの皆さんにはクラブ名を認識していただいた段階。	¥100,000	無	
大阪城北	①淀川クリーンキャンペーン ②パティウォーク関西	①10月13日 ②10月28日	6~8	①200 ②2000	①淀川河川敷の清掃 ②ダウン症親子と支援者が大阪城公園に集まり、ウォーキングやイベントを行った。	①淀川河川敷の清掃 ②ダウン症の方々への理解を深めるための活動で、多数の参加者があった。	協賛金贈呈合計 8万円	無	①は5年以上継続した活動であり、大阪工業大学の関係者との共同事業 ②は今回初めてのイベントで、大阪城という地元であり協賛した。今後大阪で開催される際には積極的に参加し、展示ブース等にも参加する予定
大阪鶴見	アーモンドの森プロジェクト	2018-2019	全員	約80	鶴見緑地公園にアーモンドの苗木を50本提供し、大阪では珍しいアーモンドの森をつくる。	鶴見緑地にアーモンドの森をつくり大阪市民の憩いの場としてまた花の鑑賞を愉しんでもらう。	¥970,000	有	大阪では珍しいアーモンドの森であること。 建設局のホームページ、区のホームページ、区の広報誌でPR
	食育・さつまいもプロジェクト	2015-2019	全員	約200	さつまいもの苗を鶴見区に提供し鶴見区民の皆さんに子供たちと食育としてサツマイモを植え付けからつる返し、除草、収穫まで作業をして頂く。	地域に密着した奉仕活動。区民の皆さんに大阪鶴見ロータリーの存在、活動を知っていただく。	約30万円	無	地域と密着した奉仕活動 鶴見区のホームページ等で参加募集

社会奉仕活動アンケート【IM 第4組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
東大阪	花いっぱいプロジェクト	2018/7/1~ 2019/6/30	8	300	東大阪の小学校5校に対し花の育成の指導を竹中緑化庭園様 にお願ひし、スポンサー企業の協力の下、東大阪市が住みやすい 町になるよう取り組んでいます。	小学生は、花を育てる事で、命の大切さを知ってもらいました。また、東大阪の駅にプランターを置かせて頂き、綺麗な町になりました。	¥40,000	無	
東大阪東	よろず相談室	2018/5/20	39	500	法律・税務その他相談・献血・花市 ダンボール迷路・野球教室	メインは地域の人の困り事の相談室 毎年地域住民の参加が増えて来ており法律・税務他などの相談は無償な為大変喜んで頂いております。	¥1,014,858	有	1.相談室の来場者は500名と毎年増えており、地域の方たちが大変喜んで貰っております。また集客数が多い為献血も一緒にいり赤十字からも喜んで頂いております。 広報活動 新聞のチラシ及近鉄電車への広告・ケーブルテレビでの放映など。
東大阪西	献血活動	1日	20		大阪府赤十字血液センターと共同で会員事業所であるJAグリーン大阪様主催の農業祭において献血ブースを展開し献血を実施	昨今不足といわれる血液の確保及び献血への啓発	30,000円程度 (献血者への御礼品充当)	無	
東大阪中央	①児童福祉施設の児童をハロウィンパーティーに招く。 ②駅前献血活動 ③吉原公園桜の植樹	2016/10/26	20	7	①児童養護施設の児童50名をホテルに招待して、ハロウィンらしく仮装をしてパーティー。大浴場での入浴、バルーンショーやマジックショーを見た後はお菓子やバルーンをプレゼント	①児童養護施設の児童に日常生活では体験できない学園生活での楽しい思い出づくりが出来たらと思ひ企画。児童がとても楽しんでくれて、また開催してほしいと言ってくれたのが成果かと思ひます。	① ¥1,570,000 ② ¥150,000 ③ ¥200,000	①有	・今は百円均一などでハロウィングッズなどがたくさんあり、それで仮装してもらふことで、ハロウィン気分もアップして、お互いの仮装用のシールを貼ったり、会員に貼る手伝いを頼んできたりして、児童との距離がとて近づく一感のあるイベントになった。 ・事後はクラブ、地区のHP、ロータリーの友、ガバナー月信の投稿
東大阪みどり	①出前授業 ②絵本の普及と講演会	①2005年から 年に3~4回 ②2010年から 年に1~2回	①講師として2~3 ②7~8	①0 ②一回に 平均30 名	①市内の中学校でロータリアンが仕事に関する内容の授業を行う。 ②絵本・土曜など教育的な講師を招いて講演と絵本の贈呈を行う	①働くことに対して意識を持ってもらうことを目的としていて実社会の話をするので学校には好評である。 ②市内の子育てセンターなどで行うので子育てに役立っている。	①0 ②一回約70,000円	①②無	①色々な職種を要請されることがあり、他クラブをお願いして合同で行ったこともある ②継続的な事業を行っているため地域の人にも認知され、「教育のみどりロータリークラブ」と言われる様になってきている
大阪柏原	児童養護施設3学園児童・生徒へのひらかたパーク招待事業	2018/9/1	13	162	柏原市内3施設の児童養護施設の児童・生徒を「ひらかたパーク」に招待する	親の諸事情の為、やむなく施設にて他者との共同生活を送る子供達にロータリアンとの食事や交流また各アトラクションにて楽しんでもらい夏休みの良き思い出として頂く事ができました。	¥1,370,106	有	
大阪御堂筋本町	東日本震災復興支援(東北訪問)	10年間	5	4	震災から10年間の復興の歩みを見続け、伝え続ける	被災地に出向き、関係者と復興状況を見続けている	¥180,000	無	年間を通じ、例会場の各テーブルに募金箱を設置し、震災復興の募金をしている。 それを毎年『いわての学び希望基金』に寄付している。
	献血支援	未定			献血の必要性を訴える	年2階の献血活動をRACと共同で続けている	¥0	無	
大阪難波	児童養護施設への物品寄贈(遊具・洗濯機・ビデオカメラ・プロジェクター)	2017年11月	5~10	0	大阪市児童福祉施設連盟を通じ、児童養護施設へ四恩学園 職員85名、子供128名、高津学園職員34名、子供62名。吹田市豊一児童センター職員7名、子供年間5万人の必要物品の寄贈	不足している物品を寄贈 見学に行った際は、寄贈した新しい洗濯機を使用しており、親がいない環境で子供達は協力し、笑顔で勉強や食事の支度、日常生活を送る姿を見ることができた。	¥505,079	有	豊一児童センターは0~3歳児対象の幼児教育から、小学生の学年を超えた交流まで、地域の子供たちの交流の拠点として大変賑わっており、年間5万人を超える利用があるということです。当日も子供たちが寄贈した木製玩具で楽しそうに遊ぶ姿を見ることができました。また、高津学園、四恩学園では、昔と違って最近では、貧困からということではなく、親による虐待からの避難先としての利用が増えているなど、現在の状況を含め様々な説明を受けながら見学させていただきました。
	献血活動	毎年、1年に2回	30	250	まいどなんば献血ルーム前で献血お願ひの呼びかけ、また、ロータリアン自身、家族、会社の方々など、ご協力いただく。	血液が不足する時期に、献血活動を行なう事で、日本赤十字より感謝していただいています。	クオカード500円× 献血受付した人数	無	約10年前より実施。毎年、200~300名に方に献血していただいています
	子ども文楽	平成13年より 毎年1回 (11月頃)	10	0	世界無形文化遺産である日本伝統芸能「文楽」を大阪市立高津小学校の6年生が「子ども文楽」に取り組み、総合学習として学習する事になり、舞台装置、三味線、三番叟の人形などを支援、協力させていただき、毎年発表会を見学させていただいております。	発表会で、披露されるのを見学	¥100,000	無	
	四天王寺悲田院	昭和51年 (クラブ創立から 現在)	20	5	毎年6月に開催される「虫歯予防デー慰問演芸会」へ和太鼓部が出演。	力強い太鼓の演奏を聴いていただき老人の方に喜んでいただいています。	¥100,000	無	谷口 勉会員の父君の発案で虫歯の治療に通うことができない高齢者のために自らが悲田院へ診療に行く事が始まりで、奉仕活動がスタートし現在に至ります。
大阪なにわ	無	無	無	無	無	無	無	無	当クラブは、会員減少中ですが、IMロータリーデーを受け持つことになり、この事業に注力するので、これ以外の、奉仕事業はマンパワー的に限界があるため困難です。
大阪ネクスト	・施設生との交流 ・大阪府立たまがわ高等支援学校見学	・2018・11・14 ・2019・1・24	・5 ・10	・30 —	・施設生との交流 ・高等支援学校の見学	・施設のニーズにより本年度は施設生と交流を深めた。 ・職業奉仕と協同で「障がい者雇用」について学ぶ。	・受益者負担 ・特になし		

社会奉仕活動アンケート【IM 第4組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大阪南	児童福祉施設の子供たちへ夢と希望を INSPIRE!	9月23日～ 11月27日	70	95	児童福祉施設の子供たち対象にラグビー体験、ラグビートップ選 手の講話を実施。施設へのラグビー用具の寄贈。	ラグビーを通して、仲間の大切さや目標をもって努力する大切さなど、 生きていく上で大切なことを、子供たちに楽しく体感していただき、健や かな成長の一助とする。多くの子供たちから生きいきとした多くの礼状 をいただきました。多大な効果があったと思います。	¥1,179,556		
八尾	八尾ものづくりに学ぶ	2013年8月20日	10	10	八尾市立学校教職員の希望者が企業の現場見学をする。	経営者の考えを聴き、教育現場に生かすことを目的とする。	¥15,000		
	餅つき大会	2013年12月7日	30	50	障がい者施設「四季の森なごみ」にて餅つき大会開催。	障がい者並びにご家族と交流し、障がい者の自立と社会参加を促 進。			
	車椅子バスケットボール・プレ親善交流会 2015	2015年2月28日 午後1時～4時	45	1200	車椅子バスケットボールアスリートによる親善交流マッチ及び車椅 子バスケットボール体験教室の開催。四条畷学園高校吹奏部の マーチング演奏、樟蔭学園中学・高校バトントワリング部の演技。	本大会の観戦・体験を通して車椅子スポーツ、障がい者 に対する理解・認識を深める。ロータリーの公共的イメージと 認知度の向上を図る。	¥1,882,638	有	
	2016車椅子バスケットボール 西日本女子リーグ八尾大会	2016年5月15日 午後1時～4時30 分	45	1300	近畿代表「カクテル」VS中国四国代表「パッション」対戦。体験教 室、開催。四条畷学園高校吹奏部のマーチング演奏、樟蔭学園 中学・高校バトントワリング部のボンボンチェア演技、YASUNAK AA36によるキッズダンス。	体験教室などで、地域住民とトップアスリートの交流を通して、障 害の有無や年齢、性別を問わないスポーツの楽しさを体感すると ともに、障害スポーツの振興、共生社会の実現へのきっかけとな る。	¥1,431,760		
	聴覚障がい者受け入れ小・中学校へ プロジェクター寄贈。授業開催。 手話落語開催。	2016年12月5日 7:45～8:30	3	500	八尾市立成法中学校・八尾市立安中小学校へプロジェクター寄 贈。体育館にて聴覚障がい者生徒3名による舞台で手話漫才開 催。プロジェクターを使用し手話カルタ、手話と歌での授業実施。	プロジェクターで舞台正面に大きく映し出されるので、様々な場面 で活用されること。映像で見せる事の効果を期待する。	¥465,264		
	「桂福団二師匠・手話落語 in 安中小学校」 開催	2017/5/23	10	78	桂福団二師匠の手話落語開催。	「手話落語」が辞典にも載るように認知されている事を知ってもら い、生徒たちにも手話を演じてもらい、笑いを交えて、手話の理解 促進を図る。	¥200,000		
	ホップ・ステップ・ジャンプ事業	2017/11/29	20	200	生活困窮者自立支援法に定められた引きこもり防止の活動を、就 労支援活動の実態を支援するため八尾市社会福祉協議会主催、 八尾ロータリークラブ協賛で「働きかたの未来を語り合おう！」を テーマにフォーラムを実施。および、就労体験協力事業主研修会 を実施。	家庭に引きこもっている方を段階的に訓練し、一般就労へと導い て社会復帰を目指す。	¥67,260		
	「八尾の街に灯かりを！」「心にぬくもり を！」	2017年12月3日 ～2018年1月15 日	30	50	八尾本町2丁目公園内の樹木にイルミネーションを設置する。	年末・年始に向けて、防犯と市民に対する心のぬくもりを啓発す る。また公共イメージの向上期待する。	¥1,000,000		
	「DAREDEMO HERO」支援事業	2018年10月23日 ～10月30日	50	7	フィリピンセブ島の貧困層の子供達を、日本に招待し、例会に参 加して頂く。インターアクトクラブの金光八尾高校を見学。	貧困層から多くの社会に影響を持つリーダーを育てることが大 事である。また日本に対する見識を深めてもらう。	¥520,000		
クリスマスイルミネーション 点灯	2018年12月3日 ～2019年1月15 日	未定	未定	街にあかりを！心にぬくもりを！をテーマに、八尾の街の活性化 事業。八尾本町2丁目公園にイルミネーション点灯。	年末年始の防犯活動、ロータリーのPR。	¥480,000			
八尾中央	Take ABI 市民公開講座	10月21日	5	200	循環器病診療の啓発	講演時にエンドポリオ活動の報告を行い、ブースを設けた。 市民の血圧、頸動脈、腹部の動脈硬化検査を行い、 その意義の講演も行った。	¥300,000	3万	
	新春少年サッカー大会抽選会	10月19日	8	75	サッカー大会の抽選会を開催し、会員が講演しロータリー活動を アピールした。	サッカー大会参加者に八尾中央RCの活動を知ってもらう。	¥150,000	無	
八尾東	カローリング大会(45周年記念事業)	2018/5/19	13	150	障害者と健常者が一緒になって行う 競技会をカローリングにて実施	障害者と健常者が一緒にプレーし、 競技を通じて交友を深める事ができた。	¥1,161,715	有	ロータリーの友誌に掲載していただきました

社会奉仕活動アンケート【IM 第 5 組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大阪堂島	2018-19年度 スポーツ観戦を楽しむ奉仕活動	17/8月~17/9月	12	84	大阪ドームのVistaロームでのスポーツ観戦を楽しんでいただく事業。 6日間の観戦を計画	目的:発達障害を持つ子供たちにスポーツ観戦を楽しんでいただく事。 効果:通常の観覧席ではみんなで楽しめないのですが、利用者とヘルパーと一緒にグループで楽しめる	¥417,600	有	今回のプロジェクトは障害を持たれた方の行動支援をしているNPOにスポーツ観戦ルームを提供します。対象者の方にスポーツ観戦を通じた素敵な時間を過ごしてもらって奉仕活動を考えております。スポーツ観戦への行動支援は、周りの人への気配りや対象者の行動の制限があり非常に難しく行動支援から遠ざかる現実でしたが、今回のプロジェクトで1室を借りての観戦は他の観戦者への気遣いも必要なく観戦できるとの事で条件が整っている。
	2018-19年度 スポーツ観戦を楽しむ奉仕活動	18/8月~18/9月	14	98	大阪ドームのVistaロームでのスポーツ観戦を楽しんでいただく事業。 7日間の観戦を計画	目的:発達障害を持つ子供たちにスポーツ観戦を楽しんでいただく事。 効果:通常の観覧席ではみんなで楽しめないのですが、利用者とヘルパーと一緒にグループで楽しめる	¥91,700	無	ボランティアは自発的な社会貢献。奉仕は他人や社会の為に尽くす事。すなわち奉仕活動とは、「奉仕をする側」「奉仕をされる側」が伴わなければ活動できないのです。 大阪堂島ロータリークラブとして、奉仕活動が可能な方と、奉仕活動を必要とされる方のマッチングを執り行い、「ロータリーの奉仕理念」の一つ「社会奉仕」の活動を計画したいと思います。
大阪フレンド	少林寺拳法 防犯に役立つ護身術	2018/10/17	12	11	少林寺拳法の技を習い、護身術に活用する	危険な場面に遭遇したとき、その状況を脱することができる	¥0	無	
	普通救命救急AED講習	3019/3/27 (予定)			大阪市消防署の指導により、救命救急の方法を習う	人命を救う手助け	¥0	無	
大阪みおつくし	「みおつくしの鐘」清掃	毎年1月			成人式を前に市職員と一緒に大阪市役所屋上の「みおつくしの鐘」を清掃		¥0	無	
	御堂筋ギャラリー清掃	毎月1回			御堂筋ギャラリー(梅新交差点から大江橋北側)まで区長、自治会長その他の方々とゴミ拾い参加。	北区の方々とのコミュニケーションを兼ねている	¥0	無	
大阪西北	福島区における、社会福祉協議会等への寄付、障害者施設への寄付並びに区民祭りのAED講習の実施	寄付は毎年 AED講習は 2018/10/20 に初実施	8	2	当会が継続して寄付を行ってきた福島区に関連して、50周年記念事業の一環として、福島区民祭りにブースを出し、日本赤十字社様のご協力のもとAED講習を行うとともに、子供が楽しめるアナログな遊びを提案した。	AED啓蒙という目的のみならず、当会として継続して取り組めるアクティブな奉仕活動を模索する目的を持って実施した。今後も活動を継続していく予定であり、大いに効果を実感している。	(福島区へ寄付) ¥250,000 (区民祭り) ¥7,532	無	
大阪リバーサイト	別紙								
大阪船場	TSURUMIこどもホスピス	2018.5.21	4		重い病気を抱える子供が自宅のようにくつろぎながら、家族や同じ境遇の仲間と楽しく触れ合える空間	終末期の緩和ケア施設をイメージしがちだが、ここは子供たちの生活の場を思い描き、木造の建物6棟を配置、一つの村のような雰囲気にして家族ぐるみの交流が生まれる。	¥100,000	有	寄附金で成り立っている。 このような施設が全国に広がるよう広報が必要。
大阪心斎橋	TSURUMIこどもホスピス支援	2016年~現在			ホスピス賛助会員	公的支援を受けていないホスピスに対し活動支援	¥100,000/年	無	
	フィリピン マニラ パンカル高校奨学金	2016年~現在			フィリピン マニラでの貧困地域の高校での姉妹クラブを通じての奨学金支援 (大阪心斎橋RC奨学金制度)	貧困家庭の生徒にも十分な教育を受けることができる 昨年度まで4名、今年度より5名に奨学生を増員	¥25,000/人	無	
大阪西南	「夕刻を支える場」への支援	3月2日 10: 00	15	90	大阪府下の子供食堂の5団体が集り情報交換の場として設立されたのが「夕刻を支える場」です。 コミュニティーを必要としている子供たちが集う5団体の子供達に集まっていたいただき、子供たちにより広いコミュニティーの場を経験してもらおうための機会を提供したい。	普通の生活で見逃しがちな子供たちの貧困による孤独な環境を改善するべく取り組みがなされている活動の一つが「子供食堂」です。 共通するのは孤独に陥りがちな子供たちに安心できるコミュニティーの場を提供して、子供の思いを尊重し、一人ぼっちでない食事の時間を提供している事です。	¥800,000	無	1. 「夕刻を支える場」の構成団体(現時点で5団体)の子供たちを一室にご招待する。 2. 構成団体の子供たちどうしのコミュニティーと思いの場をつくる。 3. それぞれの団体によるパフォーマンス・歌・楽器演奏・劇・絵画等の作品展 他 4. ミニ・パーティー(ランチタイム) ボランティアの方々のお茶会 パルーンや手品などのパフォーマンス
大阪ユニバーシティ	ロータリークリスマス 2018	2018.12.01	30	74 (招待者50 名を含む)	USJ(ユニバーサルスタジオジャパン)に養護施設の子供達を招待し、クラブ会員とボランティアの大人達が彼等の親代わりとなり一緒に遊ぶ。	親からの虐待などで親から引き離され、養護施設に入らざるを得ない子供達に、本プロジェクトを通じて夢ある感動を感じてもらうことで、彼等が将来社会に出るための基礎作りをお手伝いする。	150~160万円	有	このプロジェクトを実施し今年で17回(17年連続)を迎えます。このプロジェクトを通じUSJで楽しい思い出を作った子供達の中で初期の子達が親になり、当時のことを大変感謝して下さっているようです。これからも夢を持ってない環境にいる子供達に夢を持って頂けるように続けて参ります。その運営のための財政的ご支援も引き続き宜しくお願い致します。
大阪アーバン	性犯罪被害者救済組織『SACHICO』への支援活動	2014-15年度 2015-16年度	-	-	性犯罪被害者救済のため、大阪府下で唯一365日無休の受け入れ体制を整えている組織に対し、物資面でのサポートをする。	当該組織に対し、物資面での援助を行うことにより、当該組織の活動がより円滑に行われ、ひいては性犯罪被害者の方の救済の一助となることを目的とする。	¥200,000	無	・性犯罪分野への奉仕は、ロータリークラブの社会奉仕活動としては、ほとんど事例がない分野であり、また、非常にデリケートな問題が多いため、関わり方がどうしても物資面での援助に限定されてしまう点があった。 ・しかし、援助が必要なこともまた事実であり、物資面以外でどのような関わり方ができるのか、模索する必要がある。
大阪うつぼ	「東日本大震災から水都大阪への伝言」市民講座の開催と語り部への援助事業	2018年9月16日 ~2019年3月15日(予定)	30	70	市民講座では、大阪水害の資料を配布する。そして、現在も努力されている宮城県語り部の方々への情報伝達を容易にし、事実を後世に残すために、タブレット型デバイスと画像を閲覧するアプリを購入して語り部の方々に贈呈する。	2011年3月11日から8年が経過し復興への努力が続く中で、経験された人々の記憶(声)が風化する事が危惧される。そこで、大阪うつぼRCは、震災の経験した人々の声を伝え、大阪における水害の歴史を再俯瞰するため、宮城県岡上地区の語り部の方を交えて市民講座を開催する。	¥1,193,600	有	今年は、例年になく、大阪にも多くの災害が起こった。それでも、大阪人で津波あるいは水害の心配をしている人は少ないであろう。しかしながら、大阪にも津波あるいは水害は起こりうるし、また、過去からのメッセージは、注意を怠ってはならないことを伝えてくれている。私達が忘れがちな備えの大切さを、多くの人に伝えて行きたい。
大阪西	支援協力事業の実施	2018/12/2	15	15	大阪グレート・サンタ・ラン2018への協賛・協力・参加	クリスマスと闘うために病院で過ごさなくてはならない子供たちにクリスマスプレゼントを贈る。	¥300,000	無	参加者は昨年実績。今年の目標は50名
	盲導犬育成費用の支援	2019年2月予定	未定		盲導犬育成費の支援	常に不足している盲導犬を育成する為に日本ライトハウス様。兵庫県盲導犬協会の2団体に対して資金援助を行っている。	¥400,000	無	盲導犬1匹の育成費用300万円。費用対効果について次年度に向けて検討中
	大阪リバーサイドRCとの共同事業	2018/9/16	3	30	気仙沼子供語り部劇団うを座20周年記念事業活動支援	東日本大震災で被災した気仙沼の子供語り部劇団の活動を支援する。	¥300,000	無	子供達の参加が無く市民劇団へ趣旨が変更されている事。
	大阪リバーサイドRCとの共同事業	2018年11月 予定	未定		白石中学校アルバム作成費用支援	東日本大震災で被災し、統合廃校となる気仙沼の白石中学校最後の記念アルバム作成費用を支援する。	¥200,000	無	今回の単年事業
	協働継続事業の実施	2018/9/22	15	5	西梅田地区の清掃奉仕活動クリーンハイク実施	ロータリークラブの拠点周辺の清掃活動、地元への貢献	¥0	無	年間2~3回実施、次回は1月を予定。大阪西RACも参加。
	職業奉仕委員会との協業	2019年2月予定	未定		鶴見商業高校への講師派遣の応援事業	高校生に対して、人権教育、個人情報管理教育についての講師を派遣し、より知識を広める。	¥100,000	無	昨年度実施した講演は生徒、先生共に反響が大きかった。

社会奉仕活動アンケート【IM 第 6 組】

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用の 有無	自由欄 例:・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大阪	①「なにわ八百八橋橋洗い」に協賛・参加 ②御堂筋清掃事業 ③「シングルマザー応援フェスタ」内、 通勤用スーツ・靴・バックをプレゼントする 企画に寄贈協力	①2006-15年の 10年間 ②2017/10/21 ③2018/9/8	①約50 ②約71 (RAC・ IAC含)	①約150 ②約30 ③60強	水	①環境に優しい洗剤を使い橋を洗うことで川もきれいになり、水都大阪に相応しい美しいまちづくりに貢献した。 ②当クラブチャーターメンバーであった関一大阪市長が尽力され御堂筋を完成されたという、ご縁あるクラブとして、地域の理解を深め、美しいまちづくりに貢献した。 ③本年度当委員会の活動計画として「草の根」活動をしている人・団体への支援を挙げていることから、ドーン財団主催のイベントを支援。日頃仕事に子育てに一人で頑張っているシングルマザーへの支援の一助として協力。	①約40万円(協賛金20万円・交通費・着替え用部屋代・慰労会費等) ②約30万円(清掃用具・交通費・慰労会費等) ③なし。 寄贈品の仕分け、会場への送付などは社会奉仕委員長の奉仕。	無	①10年間の継続事業として、地元団体の皆さまと信頼関係を築き、実施することができた。広報としては、当クラブの広報関係会員に呼びかけ、取材の協力を得た。 ②会員・ご家族と、御堂筋境界事業所の社員の方々、そして提IAC、RACからも協力もあり、100名を超える参加者を得た。クラブ内広報関係会員に呼びかけ、取材協力を得た。 ③多くの会員のご協力を得て、700点近く寄贈品を提供いただくことができ、多くのシングルマザーに喜ばれた。寄贈協力活動を通じて、クラブ会員の皆さんに、「草の根」活動をしている具体的な人・団体を、認識していただくことができたのではないかと。
大阪 イブニング	①史跡平野環濠跡草刈り清掃及び 近隣公園一斉清掃 ②国土交通省近畿地方整備局大和川河川 事務所「大和川石川クリーン作戦」	①10月第3土曜 9:00~11:00 ②毎年3月 第1日曜	①12	①70~150	①史跡でありながら見向きもされなかった雑草だらけの場所を美しく保ちたいと考えて現在に至る。 ※現在は都市景観資源として登録されている	①地域に根差した活動として、親睦と美化運動の一環	¥90,000	無	広報: 今回もだんじり新聞(地方版)/ポスター900×1800掲示/クラブHP 大阪日日新聞社に取材依頼/平野区役所発行「広報ひらの(毎1日発行)」に掲載 また、クリーンおおさか→大阪マラソングリーンUP作戦に変わっても環境局の活動に参加
大阪平野	①「新春ファミリーフェスタ」協賛 ②平野区民まつり協賛・出店 (ただし広報委員会と共催)	①2016年1月31日 2016年2月7日 2017年2月8日 2018年1月28日 ②10月第4土曜 (毎年参加)	①17 /13 /24 ②12~ 25	①、②共、 会員家族 3~5	①平野区が主催する平野かるた大会・子ども文化カーニバルの平野区書初め大会に参加。かるた大会は当年の40周年行事の一つとして平野の歴史に関したいろはがるたを平野区の全小学生に寄贈。そのかるたを 使ったかるた大会に優勝者などの景品を提供した。また、書初め大会は、審査員に当クラブ会員が選任され、作品の審査を行い、その表彰式の当日は、その会員の指導の下子供たちと大筆パフォーマンスを実施。また、3年目には、従来の活動の他、出店でたこ焼きを行った。 ②毎年行われる「平野区民まつり」には、主に広報委員会が主となって実施しているが、ブースを出して、活動のパネル写真展示、フェイスマジック、ポップコーンの販売、お菓子の詰め合わせゲームなどを実施。	①子供たちの地元平野区への認識を深め、なおかつ情操教育の一環に寄与する目的。なおかつ当クラブを通じてロータリーの広報を目的とした。 ②主にロータリーの奉仕の周知のために実施している。	①¥400,000/ ¥300,000/ ¥400,000 ②約¥100,000	①、② 無	
大阪城南	第30回大阪城南ロータリークラブ会長杯 囲碁将棋大会	2019年3月16日	6	40	東成区在住60歳以上を対象とした囲碁将棋大会。同時に東成警察による安全講話も開催。同区老人福祉センター共催行事。	囲碁将棋大会による地域住民の親睦と警察による交通安全啓蒙活動。および行事を通じたロータリークラブ活動のPR。	クラブ負担額 ¥90,000	無	30回を超える実績を積んできている。地域からは恒例行事として継続要望があり、チラシの作成、募集、運営等の実務は老人福祉センター職員が担当している。
大阪中之島	社会福祉法人成美学寮餅つき支援 日本エイズ学会学術集会におけるエイズ啓 発ジャズフェスティバル支援	2018年12月1日 2018年12月2日	20名予定	30名予定 800	ロータリアンと知的障がいの方達と先生方と餅つきの準備を一緒にして、餅つき大会を開催し、出来たお持ちを一緒に食べる。 日本エイズ学会・総会においてエイズ啓発のためのイベントであるジャズフェスティバルに参加し盛り立てる。	知的障がい者の方達との餅つき大会を通して意思の疎通を図り連帯感の醸成を育む。16回目になり、その結果として、その時期になると障がい者の方達が、我々ロータリアンの来訪を楽しみにして、歓迎の絵画を描いて待ってくれ、精神的に良い効果を育んでいる。 若い人達だけでなく様々な年代まで広がっているエイズの啓発にロータリーとしても脅威と感じている。そして、世間に知らせることを目的として、協賛する。そのことによって、普段気にしていない人達に注意を喚起させる事が出来る。	¥100,000 ¥100,000	無 無	子供の時から入所し、大人に成った時、引受先が無く、そのまま継続して入所している人達が大半である。その為、人の情を受けている割合が少なく、普段見かけないけれども年に1回は来てくれ一緒に餅つきをして、餅を食べる、短い時間ではあるが、それが少しでも良い精神的影響を生んでいること。 我々だけでなく他の団体の方達も違った形で関わってもらえると良いと思う。新聞に取り上げてもらえる努力をしている。 エイズは他人事と思っている人達に重大な問題であることを知らせる。この様な専門家の開催する学術集会に地区として関わって行ければ良いと思う。今回の場合は、メディアも取り上げる予定ですが、我々としては、独自でも新聞社に働きかけている。
大阪大手前	3クラブ合同社会奉仕事業として大手前整肢 学園へのホスピタルクラウンの派遣	2018年12月15日	30	160	学園外に出かけることの少ない生徒、児童に対しクリスマス会にホスピタルクラウンを派遣する。	クラウンを派遣することによって笑顔をプレゼントする。 多くの関係者にとって楽しいイベントとなった	約30万円	無	会員の多くないクラブが、どのような社会奉仕をして行けるかを考えた。
大阪咲洲	特になし								
大阪東南	生野区在住高齢者招待事業 「新伝統芸能の調べと終活の集い」	H30年11月29日 PM1:00~ PM4:00	23	450	高齢者の皆様の学びと交流の場、 第1部「終活に関する講演会」 第2部「伝統芸能演奏会」 第3部「抽選会」 の3部構成イベントの実施	1.職業による社会への奉仕が具現可能 2.地域でのRCへの理解とイメージの向上 3.地域奉仕諸団体との友好関係の深まり 4.クラブ会員の具体的奉仕活動の実体験が望める	¥700,000	有 279,070円 受領済	地区社会福祉協議会、老人福祉センター、老人クラブ連合会及び区役所、警察署等の全面的な協力を得て、現在会員一同成功に向けて準備中。招待高齢者の募集については福祉団体ネットワークおよび地域広報誌を利用、事故防止の為、地域ボランティアグループや近隣医療施設にも協力要請済
大阪天満橋	児童院支援	2016年10月15日	37	43 (内RAC9)	児童院の子供たちを、郊外学習の一環として自然の恵み(大阪湾の魚・地引き網)や大阪固有の文化(岸和田だんじり)と触れ合ってもら	日頃ご家族と離れての生活をしている子供達ですが、笑顔と笑い声に満ちた1日でした。思い出に残る1日を過ごして貰えたと思っております。	¥924,251	有	当クラブがホストとしての三世代合同(大阪大手前RC・大阪中之島RC)社会奉仕事業
大阪天王寺	①清掃奉仕・救済衣料活動 ②東住吉区社会福祉協議会への 軽トラック寄贈	①26年間 ②2018年10月	①20	①BS4~50 名程度 四天王寺 IAC10名程 度	①毎年、ボーイスカウト大阪第166団と共催で、天王寺地区の清掃奉仕活動を行っている ②東住吉区社会福祉協議会への活動援助として軽トラックを寄贈した	①青少年に天王寺地区の美観を維持していく大切さを教えることが出来る ②災害時の社協活動にも役立つとのことで感謝された	① - ② ¥815,000	①無 ②有	①ボーイスカウトの他、四天王寺IACのインターアクターも一緒に清掃奉仕活動を行っている点(受け入れ中は青少年交換学生や米山奨学生も参加している) 毎年ロータリーの友に投稿し、2014年・2016年に記事が掲載されている ②創立50周年記念事業の1つとしても取り組んだ
大阪帝塚山	大阪帝塚山ロータリークラブ社会奉仕基金	今年度・2019年 1月中頃募集 スタート	45 ※全会員	応募団体 毎年 30以上	毎年、近辺地域で社会奉仕活動されている団体へ助成金の公募を行い、多数応募の中から選考委員会メンバーで書類審査、面接審査を経て約3件を選出し、クラブ例会にて発表と一年後にその活動報告をしていただくことを条件に、活動の支援をしています。	クラブ合併の際、旧大阪阿倍野RC会員が拠出した資金で基金を設け、10年間に渡り社会奉仕活動を助成することになりました。	年/上限120万	無	

社会奉仕活動アンケート 枚方RC

	プロジェクト名	実施期間	参加人数		プロジェクトの概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金の使用の有無	自由欄
			RC	RC以外					例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
毎年	第10回 淀川クリーンハイク	2015年 4月	21名 RAC9名	総勢 163名	RC・RACメンバーおよび家族とクラブ所属の企業 6社の社員にも参加を頂き淀川河川敷の清掃を行う	第10回記念(ポロシャツ、のぼり、横断幕作製) (RC名袋入り花の種配布)	364,946	無	
	第11回 淀川クリーンハイク	2016年 4月	23名 RAC8名	総勢 202名		170,078	無		
	第12回 淀川クリーンハイク	2017年 3月	19名 RAC8名	総勢 162名		155,311	無		
	第13回 淀川クリーンハイク	2018年 3月	25名 RAC5名	総勢 180名		155,844	無		
3年限定	児童養護施設生駒学園交流事業	2015年 8月	RC25名 RAC10名	125名	クラブ創立55周年記念事業として発案。 施設児童と職員をひらかたパークへご招待し、みんなでカレーを食べ、プールや乗り物で楽しい一日を過ごす交流イベント	社会奉仕・青少年奉仕・ローターアクトクラブ合同事業。 様々な事情で普段両親と生活できない児童と交流することで、楽しい夏の思い出づくり	443,020	無	
		2016年 8月	33名 (内RAC10名)	119名			478,518	無	
		2017年 8月	34名 (内RAC10名)	132名			468,590	無	
寄附寄贈	市立ひらかた病院に玄関碑を寄贈	2014年 9月	10名		クラブ創立50周年記念事業	「ひらかた市民病院」建て替え完成に伴う名称変更に合わせて 「市立ひらかた病院」玄関碑(メモリアルストーン)を寄贈	2,000,000	無	
	ビックイシューへの寄付	2015年 2月	全員		ビッグイシュー代表佐野章二氏を例会に招へい卓話	ホームレスの就業支援の取り組みに理解を促す (ニコニコを取り崩し寄付)	300,000	無	
	枚方市駅前ロータリーにデジタル時計温度計設置	2018年 6月～8月	3名		枚方市駅南口側のロータリーにデジタル時計温度計を設置	枚方市が取り組んでいる環境保全施策の地球温暖化対策推進するものとして、枚方市より感謝状	1,950,480	無	
地区補助金	むらの高等支援学校へデジタル機器(i-Pad他)寄贈	2017年 11月	5名		地区補助金を活用し、パソコン周辺機器 1式、i-Pad16台贈呈、例会にて贈呈式を行う	知的障害を持つ高校生世代の子供たちが社会的自立を目指すための職業訓練校に備品として寄贈	762,039	有	
	交野自立センターへ軽自動車1台寄贈	2018年 10月	4名		障害のある方の自立支援へ向けて夢づくりプロジェクトとして、軽自動車1台寄贈の贈呈式(センターにて)	自立支援センターの更なる発展の一助となる事を目的とし、対外的には、車両にロータリーロゴと枚方RC寄贈のステッカーで地域社会への公共イメージの向上となる	1,399,039	有	
単独事業	むらの高等支援学校へ寄贈	2019年1月～6月 予定	未定		3年計画の2年目として単独事業になり、むらの高等支援学校と打合せ中	知的障害を持つ高校生世代の子供たちが社会的自立を目指すための職業訓練校に備品として寄贈	200,000	無	

社会奉仕活動アンケート 大阪リバーサイドRC

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
大阪リバーサイド	第5回共生の森草刈り	2013.7.28	15	38	大阪府共生の森に、当クラブ30周年記念で植樹を行った木々の成長を助けるため下草刈りを行う。	少年野球チームの子供父兄と下草刈りを行い、子供達が自然と触れ合える事を目的とする。	30000円	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)
	献血活動	2013.11.14	10	56	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	30000円	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。(継続事業)
	雄勝中学校、名足小学校卒業アルバム支援	2013.11.27	5		雄勝中学校、名足小学校の子供たちに卒業アルバムの支援を行う。	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥1,769,460	無	子供達の歓迎、地元新聞 三陸新報への掲載
	雄勝中学校、名足小学校教材サッカーゴールハードル一式/給食配膳車寄贈	2013.12.20			サッカーゴール・ハードルの寄贈を行った	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	DG申請 ¥500,000 プロジェクト総額 ¥1,769,460	有	子供達の歓迎、地元新聞 三陸新報への掲載、地元新聞 三陸新報への掲載
	清掃活動	2013.3.29	14	32	淀川河川敷の清掃活動を行う	ゴミ清掃を行う事と、河川清掃を通じて、近隣の方々にゴミの多さを感じてもらう。	¥150,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)
	児童養護施設の子供達との交流	2013.5.17	10	53	関西サイクルスポーツセンターに子供達を招待する。	家庭内暴力等で親と住めない子供達に大人との触れ合える機会をもう設ける。	¥300,000	無	施設の子供達とロータリアンが接すること(継続事業)
	名足小学校体育用具倉庫寄贈、雄勝中学校修学旅行支援	2013.6.3~4	9		東日本大震災で被災した子供たちに体育用具倉庫の寄贈、修学旅行の支援	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥626,400	無	子供達の歓迎、地元新聞 三陸新報への掲載
	第6回共生の森草刈り	2014.7.27	15	27	大阪府共生の森に、当クラブ30周年記念で植樹を行った木々の成長を助けるため下草刈りを行う。	少年野球チームの子供父兄と下草刈りを行い、子供達が自然と触れ合える事を目的とする。	¥30,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。
	献血活動	2014.9.6		48	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	30000円	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。
	雄勝中学校USJ修学旅行支援	2014.10.3~5	24	37	東日本大震災にて被災した子供達に、修学旅行の支援をおこなう。	東日本大震災にて被災した子供達に、少しでも気持ちが安らぐように、ロータリアンが行動を共にする。	DG申請 ¥600,000 プロジェクト総額 ¥1,615,429	有	東日本大震災により、津波により学校、家が流された、子供達の笑顔を見る事が出来ました。
	名足小学校卒業アルバム支援、図書500冊寄贈、雄勝中学校卒業アルバムの支援	2015.1.20~21	8		東日本大震災で被災した子供たちに卒業アルバム、図書500冊の支援を行う	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥940,184	無	東日本大震災により、津波により学校、家が流された、子供達の笑顔を見る事が出来ました。
	清掃活動	2015.3.18	18	23	淀川河川敷の清掃活動を行う	ゴミ清掃を行う事と、河川清掃を通じて、近隣の方々にゴミの多さを感じてもらう。	¥150,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)
	児童養護施設の子供達との交流	2015.5.16	8	53	みさき公演に子供達を招待する。	家庭内暴力等で親と住めない子供達に大人との触れ合える機会をもう設ける。	¥300,000	無	施設の子供達とロータリアンが接すること(継続事業)
	献血活動	2015.9.12	9	38	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	¥30,000	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。
	雄勝中学校太鼓演奏会、大阪市立緑中学校にて	2015.10.9~10	24	700	雄勝中学校の生徒達が太鼓の演奏を大阪市立緑中学校で行うことにより、交流をする。	事業決定から開催までの間、大阪で和太鼓を演奏し、大阪の中学生達と交流するということをメインに、子ども達に活動の意識と活動の楽しさを持たせる。また、大阪と東北の間の相互理解を図る。	DG申請 ¥600,000 プロジェクト総額 ¥1,952,916	有	大阪の中学生に、雄勝中学校の太鼓のすばらしさを感じてもらうことが出来た。地元新聞三陸新報への掲載
	名足小学校卒業アルバム支援、雄勝中学校卒業アルバムの支援	2016.2.9~10	11		東日本大震災で被災した子供たちに卒業アルバムの支援を行う	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥543,000	無	東日本大震災により、津波により学校、家が流された、子供達の笑顔を見る事が出来ました。
	清掃活動	2016.3.26	7	39	淀川河川敷の清掃活動を行う	ゴミ清掃を行う事と、河川清掃を通じて、近隣の方々にゴミの多さを感じてもらう。	¥150,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)

社会奉仕活動アンケート 大阪リバーサイドRC

クラブ名	プロジェクト名	実施時期 期間	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
			RC	RC以外					
	児童養護施設の子供達との交流	2016.5.21	7	45	京都鉄道博物館に子供達を招待する。	家庭内暴力等で親と住めない子供達に大人との触れ合える機会をもう設ける。	¥300,000	無	施設の子供達とロータリアンが接すること(継続事業)
	献血活動	2016.9.10	11	38	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	¥30,000	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。
	児童養護施設の子供達との交流	2016.9.24	17	53	児童養護施設の子供達とあべのハルカス展望台、ボーリング大会、ビンゴゲーム等懇親会をおこなう。	家庭内暴力等で親と住めない子供達に大人との触れ合える機会をもう設ける。	DG申請 ¥300,000 プロジェクト総額 ¥593,004	有	施設の子供達とロータリアンが接すること
	気仙沼演劇塾「うを座」活動支援	2017.2.14	14	30	東日本大震災の、道路等の復興は進んでいるが、文化面での復興の支援を行う。	団員、資金不足により、困っている「うを座」への支援活動を行う。	¥1,000,000	無	大阪からの支援を知ってもらうことにより、地元企業等からの支援が増えることを期待する。地元新聞 三陸新報への掲載
	雄勝中学校卒業アルバムの支援	2017.2.15	14		東日本大震災で被災した子供たちに卒業アルバムの支援を行う	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥270,000	無	東日本大震災により、津波により学校、家が流された、子供達の笑顔を見る事が出来ました。
	清掃活動	2017.3.25	10	31	淀川河川敷の清掃活動を行う	ゴミ清掃を行う事と、河川清掃を通じて、近隣の方々にゴミの多さを感じてもらう。	¥150,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)
	児童養護施設の子供達との交流	2017.5.20	7	45	六甲カンツリーハウスに子供達を招待する。	家庭内暴力等で親と住めない子供達に大人との触れ合える機会をもう設ける。	¥300,000	無	施設の子供達とロータリアンが接すること(継続事業)
	献血活動	2017.9.9	6	59	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	¥300,000	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。
	TURUMI子どもホスピス秋祭り	2017.10.15	23	100	末期医療の子供達に、楽しい1日を過ごしてもらう。	子供たちに楽しい1日を過ごしてもらえた。	DG申請 ¥300,000 プロジェクト総額 ¥593,004	有	末期医療の子供達に楽しい1日を過ごしてもらえた事。
	大阪マラソンチャリティランナーとして参加。	2017.11.6	2		TURUMI子どもホスピスへの支援。	TURUMI子どもホスピスに対して、チャリティランナーとして支援金を送る事ができた。	¥180,000	無	当クラブの会員が フルマラソンを走る事により、チャリティーが出来た事
	気仙沼演劇塾「うを座」活動支援	2018.2.6	18		東日本大震災の、道路等の復興は進んでいるが、遅れている文化面での復興の支援を行う。	団員、資金不足により、困っている「うを座」への支援活動を行う。	¥1,018,000	無	大阪からの支援を知ってもらうことにより、地元企業等からの支援が増えることを期待する。
	雄勝中学校卒業アルバムの支援	2018.2.7	10		東日本大震災で被災した子供たちに卒業アルバムの支援を行う	東日本大震災で、心が傷ついた子供達に喜んでもらう	¥200,426	無	東日本大震災により、津波により学校、家が流された、子供達の笑顔を見る事が出来ました。
	清掃活動	2018.3.31	9	26	淀川河川敷の清掃活動を行う	ゴミ清掃を行う事と、河川清掃を通じて、近隣の方々にゴミの多さを感じてもらう。	¥150,000	無	南市岡ボーイズの子供達との交流。(継続事業)
	児童養護施設の子供達との交流	2018.5.26	10	54	枚方パークに子供達を招待する。	子供たちに楽しい1日を過ごしてもらえた。	¥300,000	無	施設の子供達とロータリアンが接すること(継続事業)
	献血活動	2018.9.8	9	62	大阪府立港高校文化祭にて赤十字の協力を得て、献血車1台で献血活動を行う。	高校生に献血に対する意識付けを行う事が出来た。	¥29,160	無	大阪府立港高校の協力により実施できている。献血協力の人数の確保が課題である。
	気仙沼演劇塾「うを座」活動支援	2018.9.16	10	300	東日本大震災の、道路等の復興は進んでいるが、遅れている文化面での復興の支援を行う。	団員、資金不足により、困っている「うを座」への支援活動を行う。	¥1,392,228	有	気仙沼演劇塾「うを座」20周年公演に対する支援をすることが出来た。地元新聞 三陸新報への掲載
	白石市立南中学校文化祭支援	2018. 10. 1 3	5	500	閉校になる、白石市南中学校の文化祭に対する支援。	閉校になる、生徒達に南中学校の思い出を残す事が出来た。	¥100,000	無	生徒達の手作りによる、思い出に残る文化祭。